



「業務改善能力強化研修」

～計画と評価を通じた実践的能力開発～

■ ねらい

- 業務改善の進め方、手法を理解した上で、策定した業務改善計画に基づき、職場で改善実施するとともに、その結果評価を通じて、実践的な業務改善能力を開発・強化を図ること。

■ 対象

- 主事・主任職員

■ 目標とする成果

- ①受講者の改善発想、スキルを開発する。
- ②受講者の担当業務をテーマに業務改善計画（問題設定、対策案及び活動計画）を作成する。
- ③業務改善活動実施後、活動の評価を行い、次の改善につなげる。

■ 進め方の特徴

- ①事前課題：担当業務の問題と対策を持参する。
- ②PDCサイクルを体験することによって、それぞれのステップのポイントを習得し、実際の事業、業務に活かす。
 - P（計画）では、担当業務をテーマに問題設定、現状・原因分析、対策立案で進め、効果的、実現性の高い計画策定を図る。
 - C（評価）では、活動評価を通じて、成果を生み出すために重要なポイントを理解し、次の活動に活かす。
- ③グループ演習と発表により、情報の整理、表現、共有のコミュニケーション能力の強化を図る。